



ソフトボールB大会

開催日
開催場所

令和元年7月7日
岩見沢市立明成中学校

記念すべき令和元年の戦いが開幕

当日は天候にも恵まれ、気温が高い中、熱戦が繰り広げられました。

開会式では、ワーク望の熊谷和広選手と熊谷利広選手の両選手による堂々とした宣誓が行なわれ、令和の記念すべき第44回ソフトボールB大会が開幕しました。



各チーム熱戦

前7チーム129名によるトーナメント制で試合が始まり、各チーム勝利を目指して全力で白球を追いかけました。

Aグラウンドでは、初戦から熱戦が繰り広げられ、準決勝に「しみずさわ」と「美唄学園」が駒を進めました。準決勝では5回50分では決着がつかず、最後は大会のルールに添って監督同士によるくじびきで勝敗が決しました。運命のくじびきで見事「美唄学園」が勝利を引き寄せ決勝へと駒を進めました。Bグラウンドでは圧巻の強さをみせた「ひびき」が決勝戦へコマを進めました。

決勝戦では、気温も高く選手の事を思い、短縮ルールの相談をしましたが、選手からは「まだまだやる」と熱い思いがあり、相談した結果短縮にはしたものの予選より時間を伸ばし5回60分のルールとしました。決勝では「美唄学園」の小・中学生の選手たちが不屈の闘志でがんばるも、初戦より圧巻の力を見せつけた「ひびき」が10点差をつけての勝利で終わりました。手に汗握る素晴らしい戦いで令和の決勝戦にふさわしい戦いにみんな魅了されました。

今大会に向けて仲間と練習を積んで試合に臨み、勝利に向かって力を合わせて戦った今日という日は、心に残る最高の一日でした。



正々堂々戦います！！

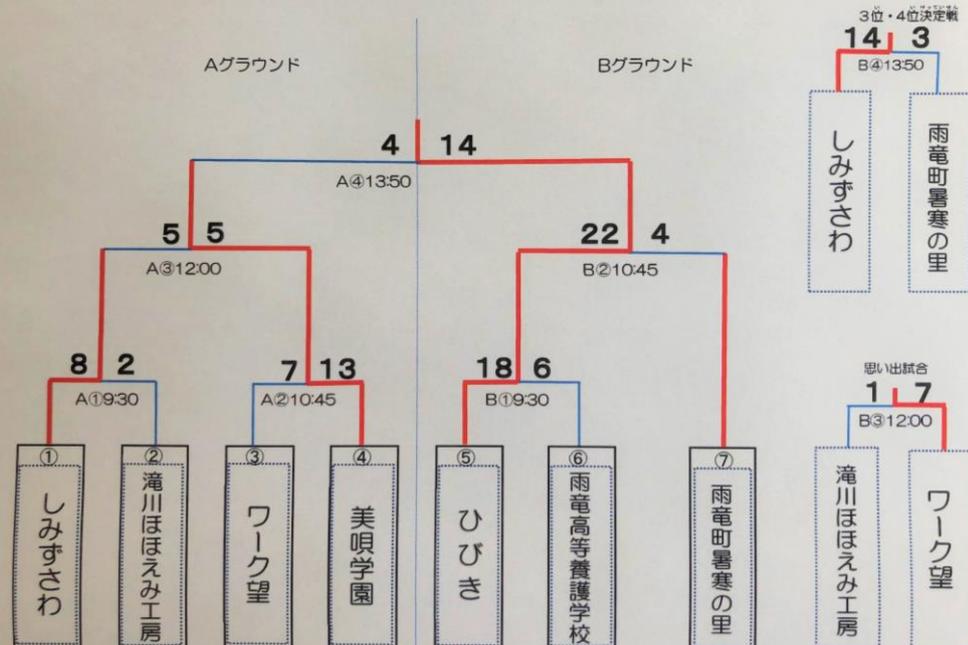


思い出試合も大盛り上がり

惜しくも1回戦でやぶれてしまったチームは抽選で思い出試合を行いました。「ほほえみ工房」と「ワーク望」が戦い、「ワーク望」が勝利をおさめました。抽選でもれてしまった「雨竜高等養護学校」も体育館に準備していた野球ゲームを楽しみ盛り上がりしていました。



令和元年度 空知知的しょうがい福祉協会 ソフトボールB大会トーナメント表



成績

- 優勝 ひびき
- 準優勝 美唄学園
- 第3位 しみずさわ
- 第4位 雨竜町暑寒の里